

一般社団法人日本小児看護学会 2021年度 収支決算書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入

前期繰越収支差額	85,913,578
会費収入	15,653,000
雑収入	372,250
学術集会収入	16,873,591
研修会参加費	2,755,976
寄付金	0
受取利子	2,371
計	121,570,766

支出

会員集会費	78,910
会議費	15,500
事業費	23,700,954
事務費	4,408,823
予備費	248
募金	1,000,000
計	29,204,435


収支状況


前期繰越収支差額	85,913,578
収入	35,657,188
支出	29,204,435
特別会計繰入	2,493,096
計	94,859,427

2021年度の決算報告について監査を行い、会計帳簿、証拠書類を照合調査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

2022年 5 月 12日

監 事

飯村直子 

古谷佳由理 

一般社団法人日本小児看護学会 2021年度 特別会計収支決算書
(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入

前期繰越収支差額	3,515,930
学会会計より	0
雑収入	0
受取利子	26
計	3,515,956

支出

人材養成WG	1,022,530
雑費	330
計	1,022,860

収支状況

収入	3,515,956
支出	1,022,860
一般会計繰入	2,493,096
計	0

2021年度の決算報告について監査を行い、会計帳簿、証拠書類を照合調査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

2022年5月12日

監事

飯村直子



古谷佳由理



監査報告書

一般社団法人 日本小児看護学会
理事長 塩飽 仁 様

2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の理事の職務執行について監査いたしました。その方法および結果について、以下の通り報告します。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事会その他の重要な会議に出席し、必要時説明を求めながら理事の職務執行状況（委員会活動も含む）について確認するとともに、当該事業年度における事業内容の報告についても確認致しました。

また会計帳簿またこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表および収支計算書について検討しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査

事業報告は法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。


(2) 財務諸表の監査

財務諸表は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において、適正に表記しているものと認めます。

以上

2022年5月12日

一般社団法人 日本小児看護学会

監事 飯村直子 

監事 古谷佳由理 